日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和２年２月第１回市長定例記者会見

・日時　令和２年２月３日（月）
　　午後１時
・場所　市役所本庁舎記者会見室

１　外国人介護人材確保のための支援を行います（資料１）

２　高齢者や障害者に対するゴミ出し支援活動を行う団体を支援します（資料２）

３　住宅と自動車の蓄電池を相互利用するシステム設置への助成を行います（資料３）

４　キッズゾーン・キッズガードがスタートします（資料４）

その他資料提供

・第７５回国民体育大会冬季大会スキー競技会渋川市出場者壮行会を開催します（資料５）
・「特別スケート指導イベント in 伊香保リンク」を開催します（資料６）
・企画展示「丸尾康弘展　今、こどもたち」を開催します（資料７）
・渋川市国際交流協会「外国家庭料理教室」を開催します（資料８）

○次回開催予定　２月第２回市長定例記者会見
　日時：令和２年２月１０日（月）午後１時～
　場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月　日	時間	件　　名	場　　所	所　管
2月3日(月)	8:30	庁議	庁議室	秘書課
	11:00	節分祭	辰巳町エッグホール	商工振興課
	13:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	18:30	第1回ドクターカー導入検討委員会	渋川医療センター	健康管理課
2月4日(火)	12:00	モーリタニア大使との交流	中目黒大使公邸	オリンピック・パラリンピック共生社会推進室
2月5日(水)	13:30	広域組合管理者・副管理者会議	広域組合大会議室	広域組合
2月6日(木)				
2月7日(金)	10:00	広域組合議会運営委員会	広域組合大会議室	広域組合
	13:30	第10回日本のまんなか渋川・市長と語る会	渋川看護専門学校	秘書課
	17:00	第75回国民体育大会スキー競技会 渋川市出場者壮行会	記者会見室	スポーツ課
2月8日(土)	14:00	企画展「丸尾康弘展」レセプション	渋川市美術館	美術館
2月9日(日)	10:15	下中郷自治会「高齢者感謝の集い」	子持老人福祉センター	子持行政センター
2月10日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書課
	13:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	15:30	ぐぐっと群馬観光宣伝推進協議会臨時総会	群馬県公社ビル	観光課

資料1

担当：福祉部高齢者安心課　課長　松下　恵子　電話0279-22-2257　内線1224

外国人介護人材確保のための支援を行います

市内の介護施設に外国人介護人材の雇用を行おうとする事業者等に対し、外国人介護人材の雇用に当たり生じる様々な課題に対応するための支援を行います。この支援費用は、令和２年度当初予算に計上する予定です。

１　目　　的

「経済財政運営と改革の基本方針2018」を受け、新たな外国人材の受け入れが始まったことから、恒常的に人材を確保することが困難な状況にある介護分野において、外国人介護人材の雇用を行おうとする事業者等に対して支援を行うことにより、介護人材を安定的に確保し、本市における福祉サービスの充実を図ります。

２　主な事業内容

（１）外国人介護人材のための居住確保支援

外国人介護人材を確保するため、介護施設等の事業者が介護職員用の宿舎として空き家等の借り上げを行う場合に係る費用の一部を補助します。

【支援内容】10,000円／月

（２）外国人介護人材のための移動支援

運転免許証を持たない外国人介護人材の移動支援（公共交通利用のバスカード等）を行います。

【支援内容】5,000円／年

（３）日本語コミュニケーション円滑化のための支援

介護分野においては、実務上円滑なコミュニケーションができるレベルの日本語能力や、介護記録の作成等に係る日本語文章力・読解力が求められることから、日本語能力検定の受験料の一部助成を行うことにより、高度な日本語能力の外国人介護人材の育成を図ります。

【支援内容】2,500円／回

３　実施時期　　令和２年４月（予定）

４　その他

国の外国人介護職員寮建設補助と合わせて、市単独の「外国人介護人材支援プログラム」として上記支援のほか、日本語習得のための支援についての周知、外国人介護職員従事者の相談窓口の周知等により、外国人介護人材及び外国人介護職員を雇用する介護事業者への支援体制を整えます。

資料2

担当：福祉部高齢者安心課　課長　松下　恵子　電話0279-22-2179　内線1224

高齢者や障害者に対するゴミ出し支援活動を行う団体を支援します

高齢者及び障害者のゴミ出しが困難な世帯に対して、自治会やボランティア等の地域主体によるゴミ出し支援活動に支援金でのバックアップを行います。この支援費用は、令和２年度当初予算に計上する予定です。

１　目　　的

本市では、高齢者や障害者などの全ての人が住み慣れた地域で安心して住み続けられるための地域共生社会の実現に向けた地域共生型地域包括ケアシステムの構築を目指していますが、高齢者や障害者などゴミ出しが困難な状況にある世帯が必要な支援を受けられないケースがあります。このような状況の中、地域でゴミ出し支援を行う団体に対して、支援金を交付して地域のつながりの維持・醸成に寄与します。

２　主な事業内容

（１）高齢者及び障害者のゴミ出しが困難な世帯に対して、自治会やボランティア等の住民互助によるゴミ出し支援活動に支援金を交付します。

【支援単価】可燃ごみ・不燃（リサイクル）ごみ＝１回100円
粗大ごみ＝１回300円

（２）支援団体に対して、利用者の見守り活動として安否確認の声かけを依頼していきます。

３　利用対象世帯　　高齢者及び障害者でゴミ出しに困難な状況にある世帯

４　支援対象団体　　自治会、老人クラブ、ボランティア団体等

５　実施時期　　令和２年４月（予定）

６　その他

自治会やボランティア団体等の地域主体によるコミュニティ支援型（住民互助）への支援金交付は、県内では渋川市が初めての取組となります。

資料３

担当：市民部環境課　課長　綿貫　正　電話0279-22-2114　内線1140

住宅と自動車の蓄電池を相互利用するシステム設置への助成を行います

災害などによる停電時に、住宅と自動車の蓄電池を相互に利用することが出来る電気自動車等充給電システム（Ｖ２Ｈ）、電気自動車（ＥＶ）またはプラグインハイブリッド自動車（ＰＨＶ）の設置及び購入に対する助成を行います。この助成費用は、令和２年度当初予算に計上する予定です。

１　概　　要

地球温暖化対策及び災害に強いまちづくりを推進するために、電気自動車を蓄電池として利用する電気自動車等充給電システム（Ｖ２Ｈ）の設置費と、Ｖ２Ｈを利用する電気自動車（ＥＶ）及びプラグインハイブリッド自動車（ＰＨＶ）の購入費への助成を開始します。また、定置用リチウムイオン蓄電池又は電気自動車等充給電システム（Ｖ２Ｈ）と同時設置する場合の住宅用太陽光発電システムも助成対象とします。

なお、電気自動車（ＥＶ）またはプラグインハイブリット自動車（ＰＨＶ）に対する助成は、県内12市で渋川市が初の取組となります。

２　実施時期　　令和２年４月（予定）

３　対象機器

（１）電気自動車等充給電システム（Ｖ２Ｈ）＝一律50,000円の予定
（２）電気自動車（ＥＶ）およびプラグインハイブリッド自動車（ＰＨＶ）
　　＝一律50,000円の予定
（３）定置用リチウムイオン蓄電池＝４kWh未満30,000円、４kWh以上50,000円の予定
（４）住宅用太陽光発電システム＝４kW未満30,000円、４kW以上50,000円の予定

資料4

担当：福祉部こども課　課長　中山　久子　電話0279-22-2415　内線1201

キッズゾーン・キッズガードがスタートします

本市の保育所等（全21施設）に設定したキッズゾーンについて、モデル地区の渋川市第一保育所エリアに標識看板を設置したことから、キッズガードによる見守り活動を２月７日（金）から開始します。

１　概　　要

子どもたちを交通事故などから守るため、本市の保育所等（保育所、幼稚園、認定こども園及び子育て支援総合センター、全21施設）に設定したキッズゾーンについて、モデル地区の渋川市第一保育所エリアに標識看板を設置しました。

これを受けて、先日キッズガードに委嘱した方々に集まっていただき、警察官の指導を受けながら実際のキッズゾーンでの見守り活動を開始してもらいます。

２　活動開始日　令和２年２月７日（金）午前11時30分から

３　場　　所　　坂下南公園（渋川市第一保育所北側）

４　参 加 者

（１）キッズガードの皆さん
（２）渋川警察署
（３）渋川市第一保育所の子どもたち（年長児）
（４）市長、福祉部長、こども課長、市民協働推進課長ほか

５　そ の 他

（１）キッズガード研修会について

委嘱されたキッズガード（10名）の研修会を行います。

・日　時　令和２年２月19日（水）午後２時～４時
・場　所　渋川市中央公民館及び第一保育所周辺（キッズゾーン）
・講　師　渋川警察署（交通安全担当）
・内　容　キッズガードの役割や現地での実践的な活動について

（２）市民への周知

広報しぶかわ、市ホームページ及び子育て専用ウェブサイト「しぶかわ子育て応援なび」を活用し周知します。（地図情報）

（３）交通安全設備の設置

「子どもたちを守る緊急交通安全対策」として、区画線、停止線、グリーンベルトの補修、ガードレールや車止めポールの整備を実施しました。

資料5

担当：スポーツ健康部スポーツ課　課長　石北　仁　電話0279-22-2241　内線2416

第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会
渋川市出場者壮行会を開催します

１　目　　的

令和２年２月16日（日）に開会し、富山県富山市、南砺市で行われる第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会「とやま＊なんと国体2020」に出場する渋川市関係者の活躍を期待し、激励するとともに、市民のスポーツへの関心を高めることを目的として、出場者壮行会を開催します。

２　日　　時　　令和２年２月７日（金）午後５時～

３　場　　所　　渋川市役所本庁舎２階　記者会見室

４　内　　容

市長による激励の言葉や、壮行金の交付、出場者の決意表明などが行われます。

５　出 場 者　　計３名

・成年男子C　１名
・少年男子　　１名
・少年女子　　１名

６　主　　催　　渋川市、渋川市スポーツ協会

資料6

担当：スポーツ健康部スポーツ課　主任　小暮　成人　電話0279-22-2241　内線2424

「特別スケート指導イベントin伊香保リンク」を開催します

1　趣　　旨

本市は、伊香保リンクを活性化させることにより渋川市域の活性化に結びつけるため、現指定管理者（群馬県スポーツ協会）及び関係団体と協力して伊香保リンクを活用した地域活性化促進事業を、現指定管理者からの受託により実施しています。

本事業の一環として、トップアスリートとの触れ合いを通じて、子どもたちにスケートの楽しさや夢、感動を与えるとともに、伊香保リンクの知名度向上を図るため、長野オリンピックスピードスケート500m銅メダリスト岡崎朋美氏を特別講師として、「特別スケート指導イベントin伊香保リンク」を開催します。

2　日　　時　　令和２年２月８日（土）午後１時～３時

3　場　　所　　群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク　屋外リンク

4　参 加 料　　無料
※滑走料（一般1,150円／高校生以下620円／未就学時無料）、
貸靴料310円は別途かかります

5　対 象 者　　屋外リンクでの一般滑走者

6　イベント内容
（１）岡崎朋美さん模範滑走
（２）滑走指導
※特別講師：岡崎朋美氏、講師：渋川市スポーツ協会スケート部
（３）トークショー、サイン会

7　主　　催　　公益財団法人群馬県スポーツ協会

8　主　　管　　渋川市スポーツ健康部スポーツ課

9　協　　力
（１）群馬県
（２）群馬県スケート連盟
（３）渋川市スポーツ協会スケート部

スケート特別指導イベントin伊香保リンク

特別講師は
オリンピック銅メダリスト！

おかざき　ともみ
岡崎　朋美さん

スピードスケート・メダリストの岡崎朋美さんにスケートを教わろう！
お申込み不要で、どなたでも参加できます♪

日時

2020 **2月8日(土)**

午後1時～午後3時

会場

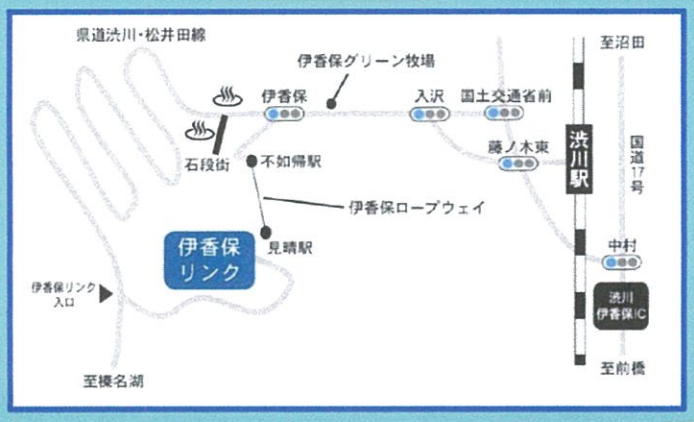
群馬県総合スポーツセンター
伊香保リンク(屋外リンク)

〒377-0102　渋川市伊香保町伊香保587-1

詳細

◆対象者　どなたでも
◇受講料　無料
※滑走料(一般1,150円/高校生以下620円/未就学児無料)、貸靴料(310円)がかかります。
◆特別講師　岡崎朋美さん
(長野オリンピックスピードスケート500m銅メダリスト)
◇講師　渋川市スポーツ協会スケート部
◆お申込み　不要
◇お問い合わせ　渋川市スポーツ課(TEL0279-22-2241)
当日お問い合わせ　伊香保リンク(TEL0279-72-3144)

アクセス



ロープウェイ

住所：渋川市伊香保町伊香保558-1(不如帰駅)

営業時間：午前9時～午後5時
※12:15は運行しません。

料金：大人(中学生以上)・・・往復830円、片道500円
子供(小学生以下)・・・往復410円、片道250円
※1歳児未満は無料。
6歳未満は大人1名につき1名まで無料。

主催：群馬県スポーツ協会　主管：渋川市スポーツ課(渋川市石原80番地、電話：0279-22-2241(直通)

資料7

担当：教育部美術館　主幹　須田 真理　電話0279-25-3215

企画展示「丸尾康弘展　今、こどもたち」を開催します

1　目　　的

木彫作品で人物を表現し、独特の世界観を持ち創作している作家、丸尾康弘氏の作品を市民等に鑑賞してもらうため、企画展示を行います。

2　内　　容

丸尾康弘氏は、1956年に熊本県北部、自然の豊かな山鹿市で生まれました。

幼少の頃から美術に興味を持ち、彫刻と絵画の間を行ったり来たりしながら、大学は、著名な彫刻家・佐藤忠良（1912-2011）氏が教壇に立っていた東京造形大学で学ぶことになります。学生時代は、塑造や具象彫刻も制作しましたが、反発や違和感から結果的にその頃は、抽象的な石彫作品が中心となりました。

大学卒業後は、素材が木へと変化し、1985年に群馬へ移り住んで、生きること（生活すること）の近くで創作活動を続けました。学生時代から一貫してあるテーマは「時間」。さらに創作活動を続ける中でより明確になったのが「自然と人間の共生」です。

丸尾氏の制作する木彫作品は、大きな木材を使い、時には、木の空（うろ）もいかし、人物を彫りだします。うつむいた男、身体をねじった女……そして、牙を生やした子ども。独特な世界観を木の持つ力と共存しながら、人間の姿を模して刻み続けています。

今回は、子どもを中心とし、木彫作品、平面作品で構成してお楽しみ頂きます。

3　日　　程

令和２年２月８日（土）～３月29日（日）
午前10時～午後６時／火曜休館（祝日の場合はその翌日）
※開館日数44日間／休館日７日間

4　場　　所

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館３階　企画展示室

5　観 覧 料

300円
※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料

6　レセプション

（1）日時　２月８日（土）午後２時～（30分程度）
（2）会場　渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館３階　資料室

7　関連企画

（1）ライブイベント「唐澤龍彦トリオライブ」
・日　時　２月８日（土）午後３時～４時
・会　場　渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館３階　企画展示室
・出　演　唐澤龍彦（キーボード・ボーカル）、りょうへん（ギター）、
キムラコウヘイ（ベース）
※入場は、展覧会の観覧券をご購入の方に限ります。

（２）ワークショップ「木でつくる彫刻　ダルマさんは転ばない」
・日　時　２月22日（土）、23日（日）午後１時～４時30分
　　※２日間参加できる方
・会　場　渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館３階　資料室
・内　容　木片を削って、ダルマ（手足のないコロンとした形）を制作します。
・講　師　丸尾康弘(本展出品作家)
・参加料　500円（材料費）
・定員等　先着15名（中学生～一般）
・申込方法　市美術館へ電話（0279-25-3215）か、直接窓口へ
・申込期間　２月１日（土）～２月17日（月）午前10時～午後６時

参考

丸尾康弘（まるお やすひろ）氏プロフィール

1956　熊本県に生まれる
1982　東京造形大学彫刻科卒業
〈主な個展〉
1989　なびす画廊（東京）
1990　ギャラリーTAKA（京都）
1994　コンセプトスペース（群馬）
1996/98/2000/03　画廊翠巒（群馬）
1997-99/2002/10　ギャラリーもりもと（東京）
2000　久万青銅之回廊開館３周年記念展（愛媛）
　　ギャラリーおおひら・スーパーホテル高知（高知）
2001　蔵丘洞画廊（京都）
2002　ギャラリーあかね（群馬）
2008/10/12/14　ギャラリー楓（熊本）
2013/15/17　ノイエス朝日（群馬）
2018　パンセギャラリー（群馬）
2019　ギャラリーオマドーン（群馬）
〈主なグループ展等〉
1985　茅沼彫刻シンポジウム（北海道・釧路）
1987　グループ源展（熊本県立美術館）
　　海馬空間（東京都美術館）
1989　京都美術展（京都文化博物館）
1991　日独現代美術展（熊本県立美術館・他）
2000　第24回上毛奨励賞
2010　第１回山鹿湯の端美術展（熊本）
2014　夢の軌跡　群馬の作家59人展（高崎シティーギャラリー／群馬）
2016　有鄰館アートビエンナーレ（桐生市有鄰館／群馬）
2019　詩をかたどる、詩をきざむ（高崎市美術館／群馬）
2020　桐生のアーティスト（大川美術館／群馬）

資料8

担当：総務部オリンピック・パラリンピック共生社会推進室　主事　山口　英輝
電話0279-22-1880　内線2122

渋川市国際交流協会「外国家庭料理教室」を開催します

１　目　　的

国際理解を推進する一環として、外国家庭料理教室を平成９年度から年１回～２回実施しています。

各国で育まれてきた家庭料理の実習を通し、諸外国の文化を理解し、参加者の相互交流を図ることを目的としています。

２　日　　時　　令和２年３月７日（土）午前10時～午後１時30分

３　会　　場　　渋川市中央公民館調理室

４　実習料理　　フィリピン家庭料理（①ヴァレンシアーナ、②ビロ・ビロ）

５　講　　師　　柳田アニーさん（前橋市在住：フィリピン共和国出身）

６　定　　員　　25名（先着順）※ボランティアを含む

７　参 加 費　　800円（材料費）

８　申込方法　　電話またはメールで渋川市国際交流協会事務局（渋川市オリンピック・パラリンピック共生社会推進室内）へ
電話番号：０２７９－２２－１８８０（直通）
メールアドレス：sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp

９　申込期間　　２月10日（月）～２月21日（金）

10　主　　催　　渋川市国際交流協会

フィリピン家庭料理教室

渋川市国際交流協会では、様々な国の文化を理解する国際理解事業の一環として、毎年外国家庭料理教室を開催しております。

今回は、フィリピン出身の講師をお迎えして教えていただきます。

ぜひご参加ください!!

日　時　　令和２年３月７日（土）
10：00 a.m. ～ 1：30p.m.
（終了予定）

場　　所　　渋川市中央公民館　３階　調理室　（渋川市渋川 908 番地 21）

講　　師　　柳田　アニー　先生　　定　員　　25 人（先着順）

参 加 費　　８００円　（会員は７００円）　※食材費として

当日必要なもの　　エプロン、三角巾、ふきん

実習料理

●ヴァレンシアーナ（フィリピン風パエリア）

●ビロ・ビロ（ココナッツミルク、バナナ、タピオカなどを使ったデザート）

＊＊＊＊＊＊＊　　**お申し込み　・　お問い合わせ先**　　＊＊＊＊＊＊＊

協会事務局まで。**※申込期間　２月１０日(月) ～ ２月２１日(金)まで**

協会事務局：渋川市役所オリンピック・パラリンピック共生社会推進室内

TEL：0279 － 22 － 1880　(ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ)

E-mail：sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp

主催：渋川市国際交流協会　Shibukawa International Association